



(本誌はホームページでもご覧いただけます。)

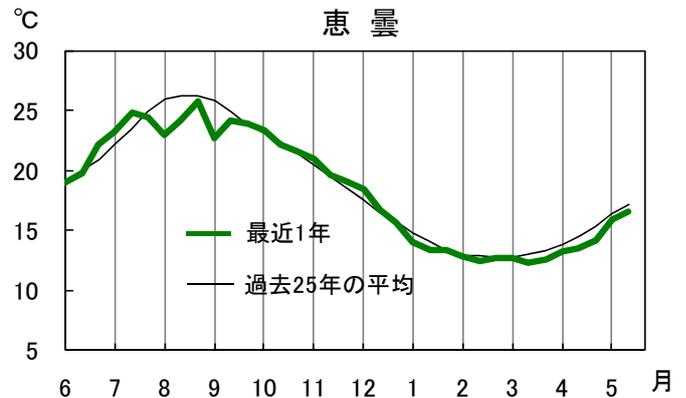
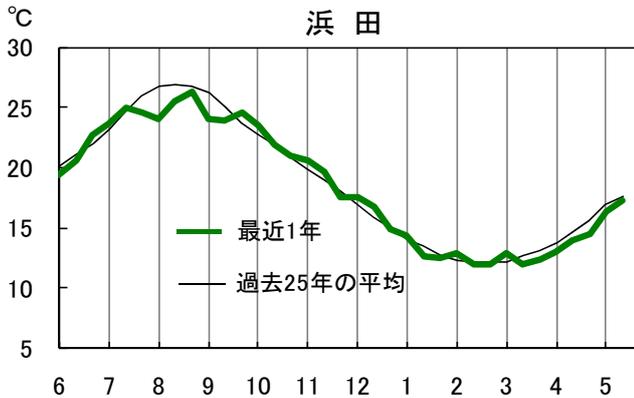
<http://www.pref.shimane.lg.jp/suigi/>

(TEL 0855-22-1720)

《4-5月の海況》

4月	月平均	平年差	評価
浜田	13.8℃	-0.9℃	かなり低め
恵曇	13.6℃	-0.9℃	かなり低め

沿岸定地水温は、浜田地区及び恵曇地区とも4月は「やや低め～はなはだ低め」でした。5月に入っても平年より低めの傾向は続いており、中旬時点で両地区とも「やや低め」で経過しています。


 《4月の漁況》

【中型まき網漁業】

浜田地区では、カタクチイワシ、ウルメイワシ主体の漁況で、総漁獲量は平年の2.2倍でした。カタクチイワシの漁獲量は平年の3.5倍、ウルメイワシは平年の6.9倍と好調でした。西郷地区及び浦郷地区では、カタクチイワシ主体の漁況でした。この時期主力のマアジの漁獲量は平年を大きく下回りましたが、カタクチイワシの漁獲量はそれぞれ平年の1.7倍及び2.4倍と好調であったため、総漁獲量は両地区とも平年並みでした。例年この時期はマアジ主体の漁況に移る時期ですが、海況で説明したように海水温は低め傾向に推移しているため、今年のマアジの来遊時期は遅れていると思われる。

【イカ釣漁業】

浜田地区(属地5トン以上)ではスルメイカ主体の漁況で、総漁獲量は平年の7割と低調でした。一方、西郷地区(属人5トン以上)ではスルメイカ主体の漁況で、総漁獲量は平年の5割と低調でした。両地区とも総漁獲量は、平年を下回りましたが、極端な不漁であった前年は上回りました。

【沖合底びき網漁業】

浜田港ではムシガレイ主体の水揚げでした。1統1航海当たり漁獲量は12.3トンで、平年並みの水揚げとなりました。ムシガレイは好調に推移し、平年の1.4倍の水揚げがありましたが、ソウハチは平年の7割の水揚げに留まりました。このほか、アナゴ類、アカムツが好調に推移し、平年の1.7～1.9倍の水揚げがありました。また、ケンサキイカは前年の2倍の水揚げがありましたが、平年の7割の水揚げに留まりました。

【小型底びき網漁業】

久手地区ではソウハチ・ニギス、和江地区ではソウハチ主体の水揚げでした。1隻1航海当たりの漁獲量は、両地区とも平年並みの水揚げでした。久手地区ではソウハチ、ニギス、ヒレグロは平年を上回りましたが、和江地区ではヒレグロは平年の2.6倍となったものの、ソウハチは平年の7割の水揚げに留まりました。このほか、アナゴ類は両地区とも好調であり、平年の2.6～3.5倍の水揚げがありました。

【定置網漁業】

石見地区の漁獲量は、一統当りではブリが前年の1.1倍、マアジが9割と概ね前年並みでしたが、冬季休業中の経営体があるため、全統の総漁獲量は前年の6割でした。出雲地区の1統当りは、マダイが平年の2.0倍と好調でしたがマアジが平年の4割と低調で、全統の総漁獲量は平年並みでした。隠岐地区の1統当りは、マブグが平年の22.2倍と好調でマアジが平年の8割であったものの、全統の総漁獲量は平年の2.4倍でした。

【釣・縄】

石見地区ではブリ、メダイが主に漁獲され、1隻1航海あたりの総漁獲量は52kgで平年を上回りました。出雲地区ではブリが主に漁獲され、1隻1航海あたりの総漁獲量は58kgで平年を上回りました。隠岐地区ではブリ、カサゴ・メバル類が主に漁獲され、1隻1航海あたりの総漁獲量は37kgで平年を上回りました。どの地区でもブリが平年を上回って漁獲されたことが特徴的でした。

【平成 22 年 4 月の漁獲統計】

漁業種類	水揚港	主要魚種	総漁獲量			CPUE(1 隻(統)1 航海あたり漁獲量)			漁模 様
			漁獲量	前年比 %	平年比 %	漁獲量	前年比 %	平年比 %	
まき網 (中型・大 中型)	浜田	カタクチイワシ、ウルメイワシ	934 トン	332%	217%	40.6 トン	318%	220%	◎
	西郷	カタクチイワシ	3,881 トン	80%	97%	59.7 トン	100%	109%	○
	浦郷	カタクチイワシ	2,504 トン	65%	94%	45.5 トン	85%	107%	○
イカ釣り (5トン以上)	浜田	スルメイカ	60 トン	538%	68%	424 kg	283%	138%	◎
	西郷	スルメイカ	13 トン	133%	48%	127 kg※	83%※	86%※	○
沖合 底びき網	浜田	ムシガレイ	258 トン	83%	77%	12.3 トン	95%	98%	○
小型 底びき網	久手	ソウハチ、ニギス	162 トン	95%	92%	686kg	98%	102%	○
	和江	ソウハチ	283 トン	94%	108%	792kg	80%	101%	○
定置網 (大型)	浜田	-	-	-	-	-	-	-	-
	美保関	マアジ、サワラ、サバ類	83 トン	110%	102%	894kg	108%	99%	○
	浦郷	マダイ、マアジ	21 トン	188%	167%	773kg	202%	164%	◎
釣り・縄	仁摩	ブリ、メダイ	34 トン	175%	223%	75 kg	214%	224%	◎
	大社	ブリ	50 トン	81%	89%	92 kg	141%	173%	◎
	西郷	カサゴ・メバル類、スルメイカ、ブリ	10 トン	97%	96%	33 kg※	100%※	111%※	◎

平年比：過去 5 年（沖底のみ 10 年、※印のある西郷地区は過去 4 年）の平均値との比較 漁模様（CPUE）：◎が平年以上、○が平年並み、▲が平年以下